

R2 第1回いじめ対策総点検

2020.9.23

令和2年9月23日(水)に「いじめ対策総点検」が行われました。教育庁生徒指導課の担当者が全ての県立高校、中等教育学校を訪問し、各校のいじめ対策の状況を聴き取り、点検するものです。

本校も点検を受けるとともに、PTA 会長様と教員8名によるグループワークを行いました。本校のいじめ対策の状況について、担当者から問題点の指摘はありませんでしたが、いじめ事案の対応等で一層の協力をお願いしたいこととして、以下の点を御指導いただきました。

1 現状の聴き取り

- ・他校において、いじめを行った生徒への対応の際、教員と保護者との見解の相違によりトラブルが発生した事例が報告されている。丁寧な対応をお願いします。
- ・新潟県内の高校において、この数年間、2学期に生徒の自死が発生している。コロナ禍の影響もあることから、一層丁寧に生徒の様子を観察するようお願いする。
- ・生徒が SNS 上で知り合った人に直接会いに行った事案が報告されている。座間市の事件等を踏まえ、命に関わる危険な行為であること、特に女子生徒は性被害につながる行為であることを指導いただきたい。

2 グループワーク

いじめが疑われる架空の事例を用いて、学校側の取った対応の是非等について協議しました。協議を通じて、生徒からの聴き取り方法や情報共有の必要性について理解を深めるとともに、固定観念を持たず、あらゆる可能性を考えて事実確認することが大切だと再認識しました。

